



われらの金池

1月は行き、2月は逃げ、最終3月へ

この時期、月日が流れるのが早く感じ、まもなく3月を迎えます。6年生がいる4階には、卒業までの日数を記載したカレンダーがあります。3月に入ると卒業に向けて準備してきた様々な取組が、実行されていきます。体調には十分気を付けて、悔いのないように残りの1か月を過ごしてもらいたいです。となりの5年生に目をやると、新たな委員会が動き出しており、6年生を送る取組の準備に精を出しています。こうやって金池小の伝統が引き継がれていくのだと感じております。他の学年も、一つ上の学年（新学年0学期）を見越して、たくさんの「あたらしき」を発見できています。良い締めくくりをして、4月からスムーズに進学、入学ができるといいですね。



6年生の素晴らしい演奏

【ミラノ・コルティナ冬季オリンピックから】

フィギュアスケートやスノーボードなどの競技で日本勢の活躍が光った今回の冬季五輪。個人的に「二階堂進選手と小林陵侑選手」が出場したジャンプ男子スーパー団体が気になりました。3回目のジャンプの途中で、大雪のため中止になりました。そこで2回目までの結果が採用され、日本は6位となりました。実は3回目一人目のジャンプで、二階堂選手は大ジャンプを跳び、その時点で日本は一気に2位まで浮上していました。しかしながら全チームが3回目を跳べていないことから、そのジャンプは幻に。主催者の判断に言いたいこともあるでしょうに、「これもオリンピック」と結果を受け入れた二人が、最高に格好よかったです。

【金池小学校138年の歴史～新聞記事～】

校長室には、様々な過去の資料が保管されています。その中に、「スクラップブック」があり、見てみると昭和30年ころの金池小に関する新聞記事が集められていました。今から70年位前の出来事で、現在との違いが感じられました。その中の一つを紹介します。古い校舎を大切に掃除し、2学期を迎える全校児童に対する上級生の「あたたかさ」を感じます。

○ 昭和30年8月31日に掲載された記事

「あすから2学期。楽しかった夏休みの最後の日の31日は各校とも上級生が登校して教室の掃除に懸命。真黒に日焼けした生徒たちは久しぶりに顔を合わせて元気いっぱい。すっかりホコリもぬぐい落とされ、これであすからまた気持ちの良い勉強ができるとニコニコ。台風が来ると危ないといわれていた大分市金池小学校ではこの夏休みの間に、各教室ごとに大きな柱のつかい棒を組み上げ、とりあえず今年の台風に備える応急手当も終わった。」

【睡眠時間の確保を】

令和7年11月～12月にかけて大分市内の小学校5年生が回答した「令和7年度 大分市立学校 健康に関する調査」結果によると、大分市内の他校と比較する中で、「睡眠時間の確保」に関する項目で課題があることがわかりました。他の、「運動」や「食事」に関しては、肯定的評価が大分市内平均と同様か、上回っております。(例:「朝食を食べていますか」の質問で、肯定的評価98%、市平均は93%)
健康に関して「食事、睡眠、運動」は、欠かせません。本校においては、「睡眠時間の確保」を意識して取り組む必要があります。2月の全校集会で、子どもたちには伝えました。ご家庭の皆さんの継続的なご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(市平均との差がみられた主な項目)

- ・「夜、寝る直前までテレビなど見ることがありますか」 → 「ある」金池小78% 市平均73%
- ・「夜更かしをせず、時間を決めて寝ていますか」 → 「できている」金池小66% 市平均77%
- ・「早起きを心掛け、時間を決めて起きていますか」 → 「できている」金池小75% 市平均82%